

# 安足地域麦類技術情報 No. 7

令和 5 (2023) 年 5 月 2 日  
安足農業振興事務所

○ 麦の成熟期が早まる可能性があります。麦の状態をよく観察し、適期に刈り取りしましょう。

## 1 気象経過と生育概況

11月から4月末までは、平年に比べて気温は $1.8^{\circ}\text{C}$ 高く、降水量は78%と少なく推移しました。

4月は、平年に比べて気温が $2.3^{\circ}\text{C}$ 高く、降水量は平年比60%と少なく推移しました。定点調査ほ場（足利市、11月18日播種、ニューサチホゴールド）の生育調査結果では、稈長、一穂粒数は平年並みでしたが、穂長は平年に比べてやや長く、穂数は多くなっています。

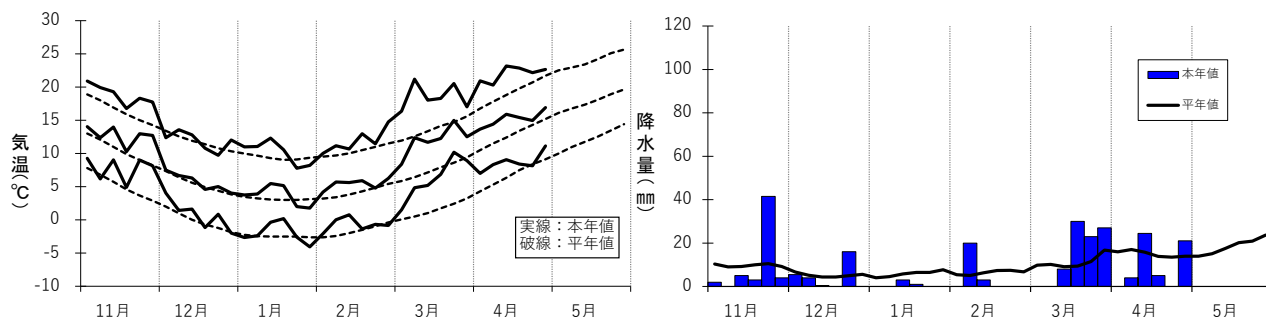


図 気温と降水量の推移（佐野）

表 ニューサチホゴールドの生育調査結果（4月24日調査）

	本年値	平年差・比 (%)
出穂期	4月1日	-6日
稈長 (cm)	97	100
穂長 (cm)	7.3	107
穂数 (本/m <sup>2</sup> )	808	116
一穂粒数	25.5	100

播種日：11月18日



写真 麦の生育の様子（4月24日撮影）  
播種日：11月18日  
品種：ニューサチホゴールド

## 2 今後の気象と注意点

気象庁の1か月予報(4月27日発表)によると、向こう1か月の平均気温は高い確率60%、降水量は平年並み又は多い確率ともに40%、日照時間は少ない確率40%という予報が出されています。

本年産は麦の出穂期が早く、出穂期以降の気温が高く推移しているため、成熟期は平年に比べて早まる可能性が高いと考えられます。収穫適期を逃さないよう注意しましょう。

表 関東甲信地方の平均気温、降水量、日照時間の各階級の確率(4月27日気象庁発表)

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 04/29~05/28	10 30 60
		1週目 04/29~05/05	10 10 80
		2週目 05/06~05/12	10 30 60
		3~4週目 05/13~05/26	30 40 30
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 04/29~05/28	20 40 40
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 04/29~05/28	40 30 30

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

## 3 今後の栽培管理

### (1) 適期収穫

#### 1) ビール大麦(ニューサチホゴールド)

- ・ビール大麦は発芽勢が重要で、適期に収穫しないと発芽勢が低下してしまいます。
- ・収穫適期は、成熟期後3~5日で、8割の穂首が90度以上曲がった頃(穀粒水分25%以下)です。適期に収穫しましょう。

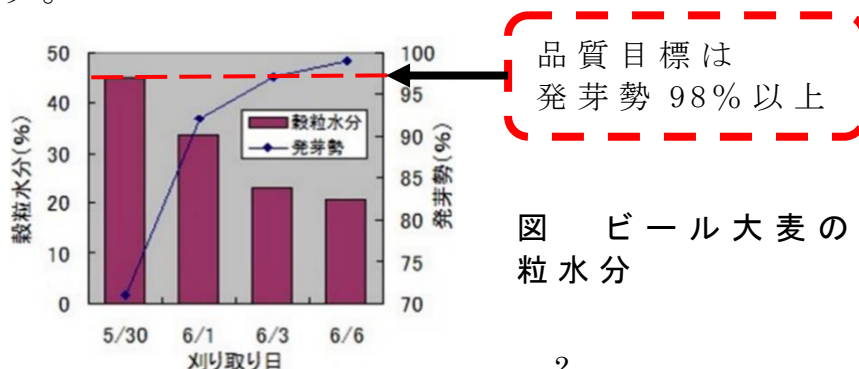






図 ビール大麦の刈り取り日と穀粒水分





図 ニューサチホゴールドの収穫適期の判断基準

	<p><b>成熟期</b>（穀粒水分 35%前後）</p> <p>○穂首は緑がほぼ抜ける 穂首の曲がり 0 度</p> <p>○粒にはツメ跡が僅かにつき、ほぼロウぐらいの固さに達した粒をつける茎が、全穂数の 80%以上に達している</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">刈取厳禁 (発芽率低下)</p>	<p><b>成熟期 1～2 日後</b>（穀粒水分 30～25%）</p> <p>○穂首は緑が完全に抜ける 稈の節にやや緑が残る</p> <p>○穂首の曲がり 60 度以上の穂が 80%以上</p> <p>○粒は緑が抜けているが、チリメンジワは少ない</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">収穫適期</p>	<p><b>成熟期後 3～5 日</b>（穀粒水分 25～20%）</p> <p>◎<u>稈の緑が完全に抜ける</u></p> <p>◎<u>穂首の曲がり 90 度以上の穂が 80%以上</u></p> <p>◎<u>粒は堅く、全ての粒にチリメンジワがよ</u> <u>っている</u></p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">刈り遅れ (品質低下)</p>	<p><b>成熟期後 5 日～</b>（穀粒水分 25～15%）</p> <p>○穂軸がもろくなり脱粒しやすい</p> <p>○穂首の曲がり 120 度以上の穂が 80%以上</p> <p>○粒の色沢が低下し、基黒粒が増える</p>	

## 2) 二条大麦（もち絹香）

- ・もち絹香はニューサチホゴールドと比べて穂発芽しやすいため、収穫時期が遅くならないようにすることが重要です。
- ・収穫適期はニューサチホゴールドより 2 日程度早い、成熟期 1～2 日後です。刈り遅れないように注意しましょう。





図 もち絹香の収穫適期の判断基準

	<p>成熟期（穀粒水分 35%前後）          ○穂首は緑がほぼ抜ける 穂首の曲がり 0 度          ○粒にはツメ跡が僅かにつき、ほぼロウぐらいの固さに達した粒をつける茎が、全穂数の 80%以上に達している</p>	
<p>収穫適期</p>	<p><b>成熟期 1 ～ 2 日後（穀粒水分 30～25%）</b>  <u>◎穂首は緑が完全に抜ける 稈の節にやや緑が残る</u>  <u>◎穂首の曲がり 60 度以上の穂が 80%以上</u>  <u>◎粒は緑が抜けているが、チリメンジワは少ない</u></p>	
<p>刈り遅れ          （品質低下、穂発芽粒発生）</p>	<p>成熟期後 3 ～ 5 日（穀粒水分 25～20%）          ○稈の緑が完全に抜ける          ○穂首の曲がり 90 度以上の穂が 80%以上          ○粒は堅く、全ての粒にチリメンジワがよっている</p>	
	<p>成熟期後 5 日～（穀粒水分 25～15%）          ○穂軸がもろくなり脱粒しやすい          ○穂首の曲がり 120 度以上の穂が 80%以上          ○粒の色沢が低下し、基黒粒が増える</p>	

### 3) 小麦

- ・成熟期を過ぎた時点から、外観品質・加工品質が低下してきます。
- ・収穫適期は、成熟期から 2～3 日後（ほとんどの穂首が黄変して粒がロウ程度の硬さとなった頃）です。適期に収穫しましょう。

図 小麦の収穫適期の判断基準

成熟期 前後日数	立毛及び穀粒状況	立毛状況	穀粒状況
成熟期	穀粒水分:30.0% 外観品質:2.0 検査等級:1中 千粒重:47.1g 穂首が黄化し成熟した穂が約7~8割。 淡い緑色粒がさらに減ってごく一部になる。 固さも増してろう状になる。		
成熟期後3日	穀粒水分:14.3% 外観品質:2.0 検査等級:1中 千粒重:46.5g ほぼすべての穂が成熟。粒は乾燥してかなり硬く爪を立ててもほとんど跡がつかない。色も濃くなり、乾燥もしているので締まった印象になる。		

### 注意事項

- コンバインの回転数は、ビール・食用大麦では稲用より1割落とし、裂皮や剥皮が発生していないか確認しながら作業しましょう。  
小麦では稲と同様の回転数で行いましょう。
- 生育不良や倒伏などは刈り分けしましょう。
- 穀粒の水分が高い状態で収穫すると、脱穀の衝撃や乾燥温度により胚芽を痛め発芽勢が低下します。降雨後や早朝は穀粒水分が一時的に高くなります。降雨後や早朝などの高水分時の収穫は避けましょう。
- 収穫後は速やかに乾燥作業を行いましょう。収穫した麦を長時間放置するとムレ麦となり、品質、発芽勢が低下します。
- 麦わらは、ほ場の地力維持のために有機物としてすき込みましょう。

## (2) 乾燥

乾燥の始めには、2時間程度の常温通風を行い、水分ムラを少なくしましょう。その後は40℃以上にならないよう注意しながらゆっくり乾燥しましょう。やむを得ず高水分で収穫した麦は、通常より低めの温度で乾燥を開始しましょう。

### (3) 赤かび病防除（小麦）

- ・ 1 回目散布（開花始め）の 20 日後に 2 回目の薬剤散布を行いましょう。
- ・ 多発する条件が続く場合は 3 回目の防除を行いましょう。
- ・ FRAC コードが同一の薬剤の連用は避け、収穫前日数に注意して薬剤を選びましょう。

#### 【多発する条件】

- ① 開花期から乳熟期にかけて雨が多く、気温が比較的高い（20～27℃）状態で経過する時
- ② 不稔粒の発生が多い時（出穂期前後に 25℃ 以上の高温に遭遇すると不稔粒の発生リスクが高まる）

表 赤かび病の主な防除薬剤

薬剤名	作物名	使用時期 /本剤の使用回数	FRAC コード
トップジン M 水和剤	小麦	収穫前 14 日前まで / 3 回以内（出穂期以降 は 2 回以内）	1
シルバキュアフロアブル	小麦	収穫前 7 日前まで / 2 回以内	3
チルト乳剤 25	小麦	収穫前 3 日前まで / 3 回以内	
ワークアップフロアブル	麦類	収穫前 7 日前まで / 3 回以内	
ミラビスフロアブル	小麦	収穫前 7 日前まで / 2 回以内	7

注 1) 令和 5 (2023) 年 4 月 27 日時点で登録のある薬剤

注 2) FRAC コードは殺菌剤の作用機構による分類を示す

注 3) FRAC コードの詳細は、[https://www.jcpa.or.jp/assets/file/labomechanism/code\\_pdf01\\_2022.pdf](https://www.jcpa.or.jp/assets/file/labomechanism/code_pdf01_2022.pdf) を参照すること

注 4) 薬剤抵抗性の発達を防ぐ観点から、FRAC コードが同一の薬剤の連用は避ける

注 5) 散布の際は収穫前日数を必ず確認する

**農薬を使用するときは、ラベルをよく読み使用方法をきちんと守りましょう**

問い合わせ先

安足農業振興事務所 経営普及部 農畜産課

TEL:0283-23-1431

URL: <https://www.pref.tochigi.lg.jp/g58/index.html>